

平成24年度 第11回
高野町農業委員会 定例会

議 事 録

平成25年2月22日開催
(公開用)

高野町農業委員会

平成24年度 第11回 高野町農業委員会 定例会

下記のとおり、高野町農業委員会定例会を招集した。

●開催日時 平成25年2月22日（金）

●開会時刻 午前10時10分開会

●開催場所 高野町役場2階 大会議室

●出席委員 1番 久保良作 2番 上田静可 3番 下名迫勝實
5番 井阪晴美 6番 中林敬 7番 梶谷廣美 8番 西山一高
9番 井手上治己 10番 尾家富千代 11番 井阪征郎

以上10名出席

●欠席委員 4番 柳葵

以上1名欠席

●事務局員 事務局長 佐古典英 事務局員 下西修造 門谷佳彦

●関係者 まち未来課 下洋一

●議事事項 議案第13号 農地法第2条農地でない旨の証明願について

●議事内容 次のとおり

*****午前10時00分 開会*****

事務局 時間となりましたので、ただいまより平成24年度第11回高野町農業委員会定例会を開催いたします。

本日の委員会ですが、本日、出席委員10名、欠席委員1名、欠席委員につきましては4番、柳委員となっております。

高野町農業委員会会議規則第9条による規定数を超過しておりますので、本日の委員会は成立しておることを御報告いたします。

それでは開会に当たりまして、事務局長より御挨拶を申し上げます。

事務局長 おはようございます。

第11回の高野町農業委員会定例会を開催いたしましたところ、皆さん、ありがとうございます。また、雪もみんな溶けておったですけれども、思いがけないまた積雪で、大変お寒い中、ありがとうございます。

インフルエンザ等も猛威をふるっておるようでございますが、どうかお体のほう、十分気をつけていただきたいと思います。

本日の農業委員会でございますが、議案としまして1件、農地法第2条農地でない旨の証明願が出ておりますので、皆さんに御審議いただきたいと思います。

それでは、約30分から1時間、10時半、11時ぐらいまでをめぐりにしまして、本日の農業委員会を開催したいと思いますので、その他の議案で、また何かございましたら、忌憚のない御意見を出していただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

事務局（門谷佳彦）

続きまして、審議に入らせていただきます。

最初に、高野町農業委員会会議規則第28条に基づく議事録署名委員を事前に議長より御指名をいただいております。本日の議事録署名委員につきましては、3番下名迫委員、7番梶谷委員にお願いをいたします。

続きまして、議長の選出につきまして、高野町農業委員会会議規則第8条に基づき、当会の会長が議長を行うこととなっておりますので、井阪会長、議事進行をよろしく願いいたします。

井阪（征）議長

それでは、平成24年度第11回高野町農業委員会の定例会を開催いたします。

議案第13号「農地法第2条農地でない旨の証明願」について事務局より説明をお願いいたします。

事務局（門谷佳彦）

議案第13号「農地法第2条農地でない旨の証明願」について、別添の農地につき、農地法第2条の農地でない旨の証明願があったので審議願いたい。

平成25年2月22日提出、高野町農業委員会会長、井阪征郎。

次のページをごらんください。

番号1番、農地の所在、花坂字〇〇〇〇〇番〇ほか2筆で、場所につきましては3ページの図面の赤で着色した部分でございます。

登記簿地目につきましては畑、現況地目につきましては雑種地及び山林となっております。

農振区分につきましては農用地区域外です。

面積につきましては3筆で合計1,933平方メートル、申請人の住所、氏名につきましては、住所、和歌山県伊都郡高野町大字〇〇〇〇〇番地、氏名、〇〇〇〇氏。

土地の状況につきましては、昭和40年ごろに造林及び造成をし、現在に至っております。

今回の申請地は、昭和40年ごろに申請人が当該地にヒノキの植林及び駐車場用地として造成し、現在に至っております。

通常このような案件につきましては違反転用と考えられますが、経年経過していることや、当時の指導の有無について確認できないことなど、また非農地証明の交付基準に該当するため、本申請を受理したいきさつとなっております。

なお、当該地につきましては地積調査実施地区であります。筆界未定のため、県施行の国道事業にともない、先日、県が関係地権者により筆界が確認されたところでございます。

申請書に関係地権者との同意を得た図面等、押印のされたものが提出されておりますことを御報告いたします。

今後、本申請について本審議で許可をいただいた後、和歌山県が登記手続を行い、法務局の地図の訂正をされる予定となっております。

現地調査につきましては、2月5日、事務局の者と現地調査担当委員の上田委員とともに行ってまいりますので、後ほど現地報告があります。

以上のように、現地及び書類審査について、事務局においては、結果、農地法第2条第1項に規定する農地でないことを確認し、許可相当と判断しておりますので、御審議よろしく申し上げます。

井阪（征）議長

今、事務局から説明がありました。

現地報告について、担当の農業委員さんの説明、報告をよろしく申し上げます。

上田委員

2番上田です。

番号1については、2月5日に、事務局の下西係長及び門谷主査とともに現地調査を行いました。

申請地にあつては、昭和40年ごろから申請人において、植林及び造成を現在に至っております。

現地において、書類及び現地の状況から、農地法第2条第1項の農地に該当しないことを確認しておりますので、報告します。

井阪（征）議長

ありがとうございました。

ただいまの事務局、並びに担当農業委員さんより現地報告がありましたが、皆さん、御意見ございませんか。

各委員より

（「異議なし」）

井阪（征）議長

御意見がなければ、議案第13号について、可決といたします。

その他の案件として、事務局、説明をお願いいたします。

事務局（下西修造）

事務局より、そうしましたら、その他ということで、先日、報告事案として、2月8日、京都の近畿農政局におきまして、平成24年度の近畿ブロック女性農業委員研修会に井阪晴美委員さんと梶谷委員さん、2名、御苦労いただきました。

現在、社会の動きから、新たな食糧、農業、農村基本計画におきまして、厳しい状況の中でございまして、農業人口の減少等を示し、農業や地域の活性化、重要な役割を果たしている農村助成について、地域社会の一層の参画を図るところでございまして、近畿地域管内の女性農業委員を参集し、各地域における農業委員としての活動内容や課題などについて、御意見、御協議いただき、さらなる女性登用の拡大を図るために、近畿ブロック女性農業委員研修会ということで参加、出席していただきました。

内容につきましては、近畿農政局から情報の提供ということでございまして、24年度の女性の対策予算につきましてとか、男女共同参画の施策とか、農業委員会の関連の予算、6次産業化事業について、ちょっと小難しい案件、情報提供がございました。

それと、また参加者との意見交換ということで、男女共同参画の推進、女性農業委員としての現状とか課題についてございました。質疑応答では、参加した女性農業委員として、地域活動内容や課題など、活発な意見交換がありまして、新年度事業予算についても、早期に情報提供などを示していただ

きたいという御意見もございました。

次に、男女共同参画の推進や女性農業委員としての現状と課題ということで、また農業委員の女性参画について意見交換がありました。

結果、男女共同参画を進める中で、さまざまな課題がございまして、環境整備をしていく必要もあろうかということで、今後、高野町の女性農業委員さんにおかれましても活躍いただきたいと思います。

以上で、報告いたします。

何か、参加されました農業委員さん、御感想がございましたら、いただけたらありがたいですが、どうでしょうか。

梶谷委員 全然、規模が違って、話にならん、聞くばかりでした。

井阪（晴）委員

それに、男の人に負けんほど、立候補して、それで上がってきた女性の農業委員さんもおられまして、やっぱりそういう人は、それこそ、ああいう場でも活発な意見を述べられましたし、私らは割と穏やかなところで住んでおりますので、問題もそうないように思いますけれど、あちらの方は、やっぱり女の方はどうしても余り参加させてもらえないというか、現地調査でも名前だけとかいう感じやけれども、それでもその女の方は、必死に自分の立場も理解してほしいというような感じで、そのときに発表されていまして。そやから、とても私ら2人はかなわんな言うて。

梶谷委員 地区委員さんがいてるのに、女の方が余計にと言うたら悪いけれど、その人も。

井阪（晴）委員

自分の担当の場所が与えられていないということで、そういう、自分も活躍したいというようなこともおっしゃってました。そやから、大分、活発に活動されているんやなと感じました。

事務局（下西修造）

それぞれ農業委員さん、地域性もございまして、権限とかもない市町村の農業委員さんとかもおられたように思われます。

高野町につきましては、同じように権限もございまして、議会推薦ということもあるんですが、同じ立場、権限もございまして、今後ともいろいろと活動していただけたらなと思っておりますが。

県内でも、結構活発にうちのほうは、女性委員さんのほうはやっていただいているほうだと思っておりますので、またこういう機会がありましたら、特に女性委員の方に対するターゲットが国のほうもかなり多いんですが、ほかの女性以外の委員さんにおかれましても、このような研修会等がありまし

たら、事務局のほうは積極的に御案内はしていきたいと、来年度以降、25年度以降も考えておりますので、また皆様、御協力をよろしくお願いしたいと思います。

井阪（征）議長

ほかに、その他の御意見はございませんか。

事務局（門谷佳彦）

その他ですけれど、ちょっと農業委員会とは関係がないのですが、水田のほうで農業者戸別所得補償交付金ということが平成23年度から始まっているのは皆さん御承知だと思います。

今度は政権が変わって、平成25年度から、農業者戸別所得補償という事業そのものはなくなるものではないのですが、事業名を大きく変えて、農業所得安定対策事業というふうに名称を大きく変更しております。

現在、水田の所得交付金という名前を水田直接支払交付金とか、水田活用直接交付金というふうに名称のほうを変更するので、ことしもまた来月以降に水稻共済細目書異動申告書と交付申請書とか、いろいろそういう郵送で再生協議会から発送される予定となっております。

事業名等は変わっておりますが、内容はほとんど変わっていないということとをまず認識していただきたいということでもあります。

次に、去年と大きく変わるところが、申請の段階で、水田を活用して米以外のものをつくって交付金をもらう人については、かならず販売したことを証する証明書を提出しないと交付の対象とならないというふうになっておりますので、ことしからその分が余計にふえると、その項目ごとに要ると。

例えば、大根をつくっているとか、アスターをしているのだったら、それぞれアスター、大根の販売した実績を出すようにしてくださいというふうに国のほうから指導を受けておりますので、そういう方が何件か確かあったような記憶がありますので、申請のときに全部じゃなくても構いませので、平成24年産で売った証拠のものが要ということになりますので、御協力をお願いしたいと思います。

それがないので、もう要らないという場合は、もう申請をしなければ特に問題はないのですが、それが25年度で大きく変わったところが1点です。

ほかは、特に大きく変更はありません。

それで、24年度の交付金については、国のほうから連絡というか、メールがあったのが、米の分に関してはこの年度内に支払いをしますということ聞いておりますので、もうお手元に交付決定通知書か、何かが届いておるかと思っておりますので、それは米の部分のみの分で、水田活用の分については3月以降に支払いをするというふうに国のほうから連絡というか、情報をいただいておりますので、よろしくお願いいたします。

あとは、農業委員会として、農業会議からよく言われることでお願いというのがありまして、農業者年金の新規加入者を勧誘してくださいということを再三、農業会議のほうから言われます。

和歌山県については全国最下位の加入者というふうに聞いておりますので、割り当てを各市町村の農業委員会に充てられておりまして、当委員会におきましても、年間1人の新規の農業者年金の加入の促進をしてくださいというふうに言われております。事務局のほうで調べる限りでは、花坂で6人ほどが対象になるであろうという人がいるのと、富貴で1名、もしくは2名というぐらいがいて、筒香に関しましては現在のところ対象となる人がいないと、その他の地区についてはいないということになるもので、もし国民年金の加入者で、かつ農業をされている方で60歳未満の方がいたら、また事務局におしえていただきたいのと、その人に対する勧誘をお願いしたいということが1点と。

もう一つが、農業新聞の購読を勧めろというふうに、委員さんに進めなさいというふうに農業会議からもまた言われておりますので、もしよければ、井手上さん、幾らでしたっけ。7,000円でしたっけ。

井手上委員 年間、7,000円。

事務局（門谷佳彦）

口座振替も手続もできますので、ご自宅のほうに毎週に1回送付されます。割とおもしろい内容も載っていますし、見当違いのことも、規模の大きいものも載っていますので、もしよろしければ事務局にお声をかけていただきましたら、手続のほうをさせていただきますのでよろしく願いいたします。以上です。

井阪（征）議長

ほかに、その他で御意見ございませんか。
特にないようですので、この雪の中、ありがとうございました。
これで農業委員会を一応閉会させていただきます。
どうもありがとうございました。

*****午前10時19分 閉会*****

この会議録は、高野町農業委員会事務局で作成したものであるが、その内容の正当なことを証するため、ここに署名する。

平成25年3月1日

会 長 _____

署名委員 3 番 _____

署名委員 7 番 _____